

## ■2015年度技術支援一覧表

### [短期支援]

No.	申請年月日	実施期間	担当者	依頼者	依頼内容
1	2015/4/2	2015/4/20 2015/4/25	小松信太郎	山本圭吾 火山活動研究センター 火山噴火予知分野	<b>御嶽山における水準測量</b> 御嶽山において、名古屋大学を始めとした合同測量チームの一員として地盤変動を把握するための水準測量を行う。支援依頼期間中、1日に3km程度の進捗で測量作業を行う。水準測量は、多人数の労力を必要とする作業を伴うため、測量作業の効率化が期待される。
2	2015/4/17	2015/4/25 2015/7/20	富阪和秀	千木良雅弘 地盤災害研究部門 山地災害環境分野	<b>貫入式サンプラーの改良作成</b> 従前作成いただいた貫入式サンプラーの改良版を作成いただきたい。貫入式サンプラーによって、10m程度の深さまでの土試料を採取可能となり、地震時斜面安定性評価や、斜面の変形の履歴の解明が進む。
3	2015/4/20	2015/4/20 2015/5/22	富阪和秀	松四雄騎 地盤災害研究部門 山地災害環境分野	<b>テフロン器具の加工</b> テフロンピーカーの口縁部の加工。テフロン板の切断。テフロンピーカーの口縁部の形状に実験上の不都合があり、加工したい。口縁を鋭角に削ることで、試料の酸分解を安全に行うことができる。またテフロン板をタイル状に切断し、試料のプレスをコンタミネーションなく行うことができる。
4	2015/4/20	2015/4/20 2016/6/29	山崎友也 川崎慎吾 長岡愛理	松四雄騎 地盤災害研究部門 山地災害環境分野	<b>ストレインプロープの製作</b> 板バネにフレキシブル基盤と複数の歪ゲージを貼付したストレインプロープを製作し、変位-歪のキャリブレーションを行いたい。既存論文を参考に、必要材料の調査・購入を行い、歪ゲージを貼付・配線して、データロガーに接続してテスト測定を行ってほしい。プロープの長さや感度、予算については相談しながら進めたい。製作したストレインプロープを地中に埋設して、降雨浸透に伴う土層変位の観測を行うことができる。配線にフレキシブル基盤を用いることで、観測上の制約を無くし、曲げ変位だけでなくせん断変位も検知できる観測体制をつくることができる。
5	2015/4/27	2015/5/11 2015/5/15	川崎慎吾 中川潤	吉村令慧 地震防災研究部門 地震テクトニクス分野	<b>四国西部における電磁気観測</b> 四国西部における電磁気観測（広帯域MT観測）の器材設置。機器の運搬含む。車の運転ができる方を希望いたします。
6	2015/4/30	2015/5/1 2016/6/30	波岸彩子 川崎慎吾	丸山敬 気象・水象災害研究部門 耐風構造分野	<b>建物耐風性能調査データの整理</b> 熊本県宇城市において行われた建物耐風性能の実地調査データの整理を行う。具体的には、調査で得られた約3000棟の建物の写真を、GIS地図上の位置に対応付けし、各建物ごとにデータシートを作成する。データシートの書式は、依頼者のほうで用意する。建物の強風被害リスクを精度よく予測・評価するためには、実在する建物が持つ耐風性能を精度よく把握することが不可欠である。実在建物の耐風性能に関する高精度な情報が得られれば、風速と被害程度との関係を表す高精度なモデルの作成が可能となり、建物の強風被害リスクを精度よく予測・評価することができ、防災・減災対策に有用な情報を事前に提供することが可能となる。
7	2015/5/7	2015/4/23 2015/4/25	富阪和秀 加茂正人 中川潤 高橋秀典	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>白浜海象観測所・竣工式に関わる補助</b> 白浜海象観測所本館の竣工式が、2015年4月24日に開催されるにあたり、会場準備、参加者対応などを行う。観測所竣工式には、地元および本学からの参加者を合わせて50名以上が予定されており、本業務によるサポートによる円滑な実施が期待できる。本件の提出が遅くなり、申し訳ありません。当日を含めた3日間、大変お世話になり、ありがとうございます。
8	2015/5/7	2015/5/8 2016/5/8	富阪和秀 山崎友也 加茂正人 澤田麻沙代 川崎慎吾 中川潤 波岸彩子 高橋秀典	中川一 流域災害研究センター 河川防災システム分野	<b>大阪京大クラブ見学会への支援</b> 大阪京大クラブから約60名が宇治川0Lの施設見学（講演、体験学習を含む）が予定されており、実験施設の稼働や体験学習補助の技術支援をおこなう。大阪京大クラブからの宇治川0L施設見学（講演、体験学習を含む）において、実験施設を安全に稼働させ、体験学習を安全かつスムーズに実施できる。
9	2015/5/12	2015/5/14 2015/5/30	澤田麻沙代	山田真澄 地震防災研究部門 地震発生機構分野	<b>リアルタイム地震モニタリング</b> 地震波形解析に使用するサーバのHDDが故障しました。予備HDDを注文したので、交換のお手伝いをお願いします。
10	2015/5/18	2015/6/2 2016/6/5	小松信太郎 中川潤	吉村令慧 地震防災研究部門 地震テクトニクス分野	<b>四国西部における電磁気観測</b> 四国西部において設置済みの広帯域MT観測装置の撤収。観測業務の効率の実施が可能となる。公用車の運転をお願いします。

11	2015/6/4	2015/7/4 2015/7/6	加茂正人 波岸彩子 市田児太郎	堤大三 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>砂防・土木技術者のための奥飛騨研修会</b> 研修会における現地実験の準備、実験補助業務を支援して頂く。研修会での現地実験の円滑な実施、技術職員の砂防・土木に関する観測・実験研究に対する知見の充実が期待できる。
12	2015/6/4	2015/6/4 2015/6/19	富阪和秀	松四雄騎 地盤災害研究部門 山地災害環境分野	<b>ピートサンプラーのノッキングヘッドの加工</b> 斜面調査用簡易貫入試験器の錘受け（ノッキングヘッド）を、自作ピートサンプラーの打ち込みにも使用できるよう、コアラー内径に合わせて切欠き加工する。また、インナーチューブが吊り下げられるよう、ガイドロッドとノッキングヘッドの接続ネジに貫通孔をあける。さらに、打撃力積の受け部の変形を防止するため補強材を作成し、ノッキングヘッド直下のアルミ材に装着する。これにより、従来使用している貫入試験器の打撃用具をピートサンプリングにも援用でき、軽量化による労力抑制とコスト削減効果を期待できる。
13	2015/6/8	2015/6/18 2015/6/19	久保輝広	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>潮岬風力実験所・観測機器の設置、調整作業</b> 本業務は、潮岬風力実験所・研究棟屋上に、超音波風速計、小型気象計測器（CWS）などを取り付けるとともに、計測室までの配線、データロガー等の調整を行うものである。潮岬風力実験所の観測機器類は、一旦取り外された状態であり、本業務での設置、調整作業を行うことにより、通常（連続）観測、気象測器の比較観測などの現地観測活動を再開させることができる。
14	2015/6/23	2015/6/23 2015/7/13	中川潤	松四雄騎 地盤災害研究部門 山地災害環境分野	<b>水文観測データロギング用リレー回路の試作</b> 水文観測（堰内水位や地中間隙水圧）データをモニタリングする際に使用している電圧データロガーのプレヒート機能を使って、センサーのON/OFFを制御するリレー回路を1台試作する。回路図はデータロガーの取扱説明書に記載されているので、必要な部品を調達し、試作機を作って動作確認をしてほしい。可能であれば下記の7/13頃までに完了することが望ましいが期間延長も可。動作確認するまでもなく部品調達ができるのであれば、試作用部品調達と同時に50台分程度の部品を発注したい。これにより観測システムが大幅に省電力化される。
15	2015/6/25	2015/6/25 2015/7/31	澤田麻沙代	山田真澄 地震防災研究部門 地震発生機構分野	<b>リアルタイム地震速報の改良に関する研究</b> リアルタイム地震解析に使用しているサーバーのハードディスクの1つが故障したので、新規のものと交換する。サーバーが通常稼働することで解析を引き続き行う事が可能となる
16	2015/7/8	2015/7/17 2015/7/18	三浦勉	山田真澄 地震防災研究部門 地震発生機構分野	<b>地すべりメカニズムの解明</b> 知床に地震計を3台設置し、データを取得する。設置のための準備や土地交渉も含めてサポートをお願いしたい。地すべり周辺の地盤構造が明らかとなり、地すべりメカニズムの解明に資することができる。
17	2015/7/22	2015/7/26 2015/7/26	久保輝広	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>地元自治会・避難訓練の補助</b> 2015年7月26日に、白浜海象観測所が立地する自治会（サニービーチ）の避難訓練が開催される。今回は、当観測所を避難場所として避難訓練を行い、その後消防署、観測所からの話題提供を行う予定であり、本業務は当日の避難訓練実施に際しての補助を行うものである。当観測所を含め、地元自治会における災害時の対応についての再確認が出来ることに加えて、観測所と自治会との連携を深めることへの一助となることが期待される。
18	2015/8/20	2015/8/25 2015/9/30	小松信太郎	山崎健一 地震予知研究センター リアルタイム総合観測分野	<b>桜島火山活動観測</b> 観測データは、気象庁にリアルタイムで提供されているほか、火山噴火予知連絡会へ資料として提供し、今後の桜島の活動予測に資する。また、10月1日の防災研究所公開講座などの講演でも使用するほか、一定の成果がまとまれば、学会発表、学術論文としても発表予定である。
19	2015/8/24	2015/8/26 2015/9/10	富阪和秀	吉村令慧 地震防災研究部門 地震テクトニクス分野	<b>導電性プラスチックを用いた比抵抗測定模擬実験</b> 導電性プラスチック素材の材料加工。院生の模擬実験試料として用いる導電性プラスチックの切断加工の支援をいただくことにより、効率的な実験が行える。
20	2015/8/24	設置：9月15日 ～9月18日 移設：9月28日 ～10月2日 撤収：10月13日 ～10月16日	設置：小松信太郎 移設：米田格 撤収：川崎慎吾	吉村令慧 地震防災研究部門 地震テクトニクス分野	<b>四国西部域での広帯域MT観測</b> 四国西部域（高知県・愛媛県）での広帯域MT観測器材の設置・移設・撤収業務
21	2015/9/2	2015/9/7 2015/9/9	久保輝広	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>全学共通科目（ポケットゼミ）での観測作業補助</b> 9/7～9/9の予定で、全学共通科目（ポケットゼミ）が白浜海象観測所、潮岬風力実験所で実施されます。本ポケットゼミでは、河川、海、および大気現象に関する観測体験を実施する予定で、その観測作業の実施補助をお願いします。本ポケットゼミは、1回生対象に現地観測を通じた研究活動を紹介するもので、実際の観測作業を体験することは、1回生にとっても貴重な体験になると思われれます。

22	2015/9/2	2015/10/10 2015/10/10	久保輝広	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>京大ウィークス（白浜海象観測所）での現場作業補助</b> 本年10/10に開催予定の京大ウィークス（白浜）では、参加者による観測体験を予定しています。観測体験では、観測船で田辺湾に出て、水温・塩分濃度の鉛直分布の計測を行う他、海象条件が良ければ観測塔の見学も行う予定です。本支援依頼では、これら京大ウィークスで実施する作業の補助をお願いします。一般公開イベントであり、観測所の活動を広報する点での効果が期待できる
23	2015/9/2	2015/11/6 2015/11/7	久保輝広 富阪和秀 中川潤	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>京大ウィークス（潮岬風力実験所）での現場作業補助</b> 年11/7に開催予定の京大ウィークス（潮岬）では、実験所での観測活動の概要説明やラジオゾンデを使った高層観測を予定しています。本支援依頼では、潮岬での京大ウィークスで実施する作業の補助をお願いします。一般公開イベントであり、実験所の活動を広報する点での効果が期待できる
24	2015/9/14	2015/9/16 2015/9/16	米田格 山崎友也 加茂正人	飯尾能久 地震予知研究センター 内陸地震分野	<b>上賀茂観測室の大森式地震計移設作業</b> 公用車を利用し、上賀茂観測室から大森式地震計およびすず書き記録の運び出しを行う。貴重な地震波の記録の保管状況の改善、歴史的な地震計を利用したアウトリーチ活動の推進など。
25	2015/10/13	2015/10/17 2015/10/17	久保輝広	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>汎愛高校・現地実習の補助</b> 2015年10月17日午後、白浜海象観測所において大阪市・汎愛高校の現地実習を行う。実習では、田辺湾内での水温、塩分濃度計測を実施する予定であり、本業務では現場作業の補助を行う（参加予定：生徒3名、引率教員1名）。今回の実習を通じて、白浜海象観測所の活動を広報することにつながるとともに、“高大連携”としてのイベントの意味合いもあり、観測所の活動範囲が広がることが期待される。
26	2015/10/16	2015/11/4 2015/11/6	山崎友也 米田格	堤大三 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>観測所における通信設備のメンテナンス業務</b> 観測所における通信設備、特にケーブルの配線等をメンテナンスする必要があるため、支援を依頼します。観測所の通信が継続的に有効となる。
27	2015/11/16	2015/11/16 2015/11/16	澤田麻沙代	横松宗太 巨大災害研究センター 災害リスクマネジメント	<b>巨大災害の経済被害に関する大規模シミュレーション</b> ワークステーションのPCのセットアップとOSのインストールの方法に関する技術指導
28	2015/11/24	2015/11/27 2015/11/27	三浦勉	橋本学 地震予知研究センター 海溝型地震分野	<b>科研費「兵庫県南部地震は六甲変動に寄与したか？」による六甲山系三角点GPS観測</b> 表記科研費研究課題において、1995年以降の変化の有無を検出するための六甲山系の三角点（一等三角点六甲山、二等三角点高尾山、甲山）の標高をGPS観測に際する、公用車運転、機材運搬・設置等の支援。六甲山系の三角点の標高を測定することにより、兵庫県南部地震の余効変動による六甲山系の標高変化の有無を明らかにできる。この結果、六甲断層系の活動を含む六甲変動の議論に拘束条件を与える。六甲山系の三角点におけるGPS観測については、国土地理院地理・地殻活動研究センターおよび近畿地方測量部との緊密な連絡をとりながら、計画を進めて来た。同院近畿地方測量部よりは、他の業務との競合がないことを確認済み、との回答を得ている。
29	2015/11/26	2015/12/7 2015/12/8	三浦勉 川崎慎吾	西上欽也 地震予知研究センター 地震予知情報分野	<b>野島断層ポアホール観測施設周辺の環境整備（草刈り）</b> 野島断層観測室、人工振動発生装置建物、ポアホール観測孔（1800m、800m、500m）の周辺における環境整備（草刈り）をお願いしたい。実施時期は12月7日の週を予定（下記の支援期間は仮入力）。野島断層のポアホール観測施設では、地震火山災害軽減プロジェクトにより全国大学・研究機関による共同事業（観測・実験）を行っている。そのための環境整備（草刈り等）を行い研究実施をスムーズに進めたい。
30	2015/12/8	2015/12/10 2016/2/28	米田格 小松信太郎	矢守克也 巨大災害研究センター 巨大災害過程分野	<b>教育用満点地震計キットの設計と製作</b> 小学校における教育用として、満点地震計の作動状況をリアルタイムでモニタリングできる装置の設計と製作。減災社会プロジェクトと満点計画との連携プロジェクトとして推進中の満点計画学習プロジェクトのいっそうの推進を図ることができることが期待され、同時に、所内の文理融合研究の推進、研究所の研究成果のアウトリーチにも寄与するものと思われる。
31	2015/12/25	2016/1/1 2016/2/28	富阪和秀	西嶋一欽 気象・水象災害研究部門 耐風構造分野	<b>モバイル材料試験装置作成</b> 海外災害調査において、建築物の簡易構造的な性能評価を行うための、材料試験装置の作成を依頼します。具体的な作業は、こちらが提示する、材料試験装置の性能に適合した、試験装置の図面作成、デバイスおよびジグ等の発注、図面に基づく装置の組み立てです。これまでは、海外から建材サンプルを輸送し所内で材料試験を行っていたが、現地で試験を実施することで、より多くのサンプルに対して、より迅速に試験を行うことが可
32	2016/1/22	2016/1/1 2016/3/31	山崎友也 松浦秀起	矢守克也 巨大災害研究センター 巨大災害過程分野	<b>巨大災害研究センターのサーバおよびネットワーク管理支援業務</b> 現在、巨大災害研究センターのサーバが担当しているメールシステムの移行・保守の支援業務、および、情報システムやネットワークに関するトラブル対応業務

33	2016/2/15 2016/3/10	2016/3/8 2016/3/10	小松信太郎	山崎健一 地震予知研究センター リアルタイム総合観測分野	<b>地球電磁気観測</b> 宮崎観測所所属教員（山崎）とともに、九州南西部において九州大学などと共同で実施する地球電磁気観測に参加する。2泊3日の日程で、観測にかかる作業全般（観測所および宿泊先での観測機材の積みおろし、現地での測定器設置・撤収作業等）に従事する。今回参加する地球電磁気観測は、九州の地下比抵抗構造を詳細に推定するために実施するものである。地下比抵抗構造は、火山活動予測や地震発生ポテンシャル評価のために重要な物理量であり、本作業の結果は防災研究所が推進する防災・減災研究の進展に重要な貢献をなし得るものであると期待できる。山道を含む不整地での公用車運転経験が豊富な方の派遣をお願いします。
34	2016/2/20 2016/3/3	2016/2/26 2016/3/3	三浦 勉 川崎 慎吾	中北英一 気象・水象災害研究部門 水文気象災害分野	<b>ビデオゾンデと気象レーダーの集中観測における支援</b> 研究課題中にある集中観測を、2/26-3/3にかけて、沖縄県恩納村にて実施する。その中で、ビデオゾンデ観測における受信装置の操作、および、気象レーダーの操作のそれぞれに関して操作手法を習得いただき、実際に観測する際に実行していただく。ビデオゾンデと気象レーダーの運用手法の習得していただくことで、今後計画している2016年度5月～6月の沖縄豪雨集中観測や2016年度7～8月の京阪神豪雨集中観測等において、堅固な観測体制をとることが期待できる。
35	2016/2/20	2016/3/2 2016/3/2	川崎慎吾	中北英一 気象・水象災害研究部門 水文気象災害分野	<b>デスクトップ画面の定期的な保存方法に関するエクセルVBAを用いたプログラム作成</b> プリントスクリーンをした画面を、時刻情報とともにエクセルシートに自動的に貼り付けるエクセルVBAプログラムの作成。豪雨観測時にPC上で起動しているソフトウェアの情報を、簡単に、かつ、間違いが起りにくく保存することができ、マニュアル操作における援用が期待できる。
36	2016/3/11	2016/3/14 2016/3/31	富阪和秀 長岡愛理	飯尾能久 地震予知研究センター 内陸地震分野	<b>阿武山観測所ネットワーク関連配線作業</b> 本館サーバ室から西館セミナー準備室までのLANケーブルの配線。また必要に応じて、各フロアのネットワーク拠点にHUB等のネットワーク機器を設置する。観測所内のネットワークが整備されることで、研究活動の活性化および、ゼミや研究会などでの施設利用者の増加も期待される。
37	2016/3/18	2016/3/18 2016/4/30	富阪和秀 米田格	松四雄騎 地盤災害研究部門 山地災害環境分野	<b>貫入試験機の既存部材の加工とロッド作成</b> 貫入試験機ロッドその他のケガキ・キリカキ加工および新規ロッド製作（5本）。頻繁な使用に伴う部品の消耗により不足が出てきているので、補充ができる。また長さ目盛のケガキやキリカキ加工によりスムーズに計

[長期支援]

1	2015/4/6	2015/4/1 2016/3/31	三浦勉	西上欽也 地震予知研究センター 地震予知情報分野	<b>地震・地殻変動等の観測にもとづく地震発生およびその予測に関する研究</b> 地震・地殻変動観測システムおよびそのデータ処理システムの維持・保守、公用車の維持・保守、その他各種観測への技術的支援。地震・地殻変動観測およびデータ処理システムの維持・保守を定期的に行うことにより良質な地震・地殻変動データを継続的に蓄積・流通し、センター内・学内はもとより、気象庁はじめ全国大学研究機関において利用しやすいデータベースを構築する。また、他の各種観測や公用車の維持・保守においても、適切な技術支援を行い、当センターにおける観測研究の推進に大きく寄与する。昨年度、センターで長期支援にあっていた田中さんと上宝観測所の濱田さんが辞職して、センターの長期支援担当の技術職員の方々には過大な負担がかかるとともに、センター側でも新たな非常勤職員雇用や教員への負担などが高まっている。また、GPS地殻変動観測や海域地震観測においても、本来は長期支援の技術職員の方による継続的な技術支援をお願いしたいところである。以上より、センターへの長期支援については可能な範囲での人員増の配慮をいただければ有り難い。
2	2015/4/6	2015/4/1 2016/3/31	米田格	西上欽也 地震予知研究センター 地震予知情報分野	<b>地震・地殻変動等の観測にもとづく地震発生およびその予測に関する研究</b> 阿武山観測所において、定常地震観測システムおよびそのデータ処理システムの維持・保守、公用車の維持・保守、その他、臨時地震観測を含む各種観測への技術的支援を行う。阿武山観測所において、定常地震観測網および稠密地震観測システムの維持・保守を行うことにより良質な地震データを継続的に蓄積する。また、その他の観測・業務全般に対して技術支援を行い観測研究の推進に大きく寄与する。
3	2015/4/6	2015/4/1 2016/3/31	小松信太郎	西上欽也 地震予知研究センター 地震予知情報分野	<b>地震・地殻変動等の観測にもとづく地震発生およびその予測に関する研究</b> 宮崎観測所において、地震・地殻変動観測システムおよびそのデータ処理システムの維持・保守、公用車の維持・保守、その他各種観測への技術的支援を行う。宮崎観測所における地殻変動観測システムの保守を定期的に行うことにより、センターにおいて良質な地殻変動データを継続的に蓄積する。また、全国的な地殻変動データベースの構築にも寄与する。宮崎観測所における施設維持・公用車管理を行い、また九州南部を中心とする地震等の各種観測等において適切な技術支援を行い、当センターにおける観測研究の推進に大きく寄与する。
4	2015/4/20	2015/4/20 2016/3/31	三浦勉 富阪和秀 山崎友也 米田格 中川潤 長岡愛理	松四雄騎 地盤災害研究部門 山地災害環境分野	<b>斜面水文観測機器の設置とメンテナンス</b> 山地災害環境研究分野が観測を行っている複数のサイトにおいて、水文観測機器の設置とメンテナンスのサポートをお願いしたい。大津市坊村葛川観測サイトに加え、今年度から京都白川流域および広島県広島市・庄原市に水文観測サイトを増やし、新たな機器の設置を計画している。大津市坊村葛川および京都白川は日帰り出張、広島は宿泊を伴う出張となる。日程はその都度相談して決定したく、人数は1-3名での支援をお願いしたい。予め日程が決まっている場合などは、技術室からの参加可能者の有無を問い合わせる形にさせていただければ幸いです。
5	2015/4/22	2015/4/20 2016/3/31	山崎友也 川崎慎吾	松島信一 社会防災研究部門 都市空間安全制御分野	<b>先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業「強震応答実験装置を用いた構造物の耐震性能評価把握手法の確立」</b> 強震応答実験装置、長周期応答実験装置、加振力倍加装置を操作して振動実験を実施する。また、実験方法に関するコンサルティング、試験体の組立やセンサー設置に関する技術支援を行う。さらに、鋼構造実大試験架構を用いた実験のためのセンサー設置などに関する技術支援を行う。先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業において、外部の利用者に対して振動台・綱構造実大試験架構を共用に供することが出来るとともに、適切な技術支援を提供することにより、円滑かつ安全な実験の実施が可能となる。
6	2015/4/23	2015/4/1 2016/3/31	園田忠臣	井口正人 火山活動研究センター 火山噴火予知分野	<b>桜島等南九州の火山における火山観測に関する包括的技術支援</b> 桜島及び霧島山麓から諏訪之瀬島に至る本所と3観測室及び地震、GPS、潮位等の約60観測点の施設・観測機器の維持管理。水準測量・重力測定・火山ガス測定等繰り返し観測の実施。観測実験用補助機器の設計・制作。共同観測研究の支援・データ回収・処理。研究資料・試料の保全。安全衛生管理。火山噴火予知連絡会等の資料作成。週1回の宿直・月1回の日直勤務。 一人当たり週1回の宿直・月1回の日直勤務および1ヶ月半に1回の土曜日勤務(振り替え休日あり)。本所の施設・観測機器の点検・障害等対応、顕著な火山活動の発生時のセンター長・教職員への通報、外部からの連絡受付等。

7	2015/4/30	2015/4/1 2016/3/31	富阪和秀	丸山敬 気象・水象災害研究部門 耐風構造分野	<b>境界層風洞における風速・風圧計測および対飛散物衝撃試験</b> 境界層風洞実験室では建物周囲の風速場の測定および建物に加わる圧力場の測定、さらに、建築物外装材の対飛散物衝撃試験を行っているが、風速・風圧の計測、および、対飛散物衝撃試験には測定装置に関する専門知識、および、操作技能が必要であり、それらを有する技術員が研究遂行のためには不可欠である。建物周辺の気流性状および風圧力性状の解明を行い、合理的な耐風設計の提案に資する。また、建築物外装材の耐衝撃性
8	2015/5/1	2015/4/1 2016/3/31	加茂正人 中川潤	中川一 流域災害研究センター 河川防災システム分野	<b>宇治川オープンラボラトリーにおける技術支援</b> 流域災害研究センター宇治川オープンラボラトリーを円滑に管理・運営するために、施設設備全般の保守・管理のみならず、所内外の共同利用研究者を含む研究者・学生等の利用者に対する施設利用上の助言や利用時における技術支援等に携わる。施設設備全般の保守・管理のみならず、所内外の共同利用研究者を含む研究者・学生等の利用者に対する施設利用上の助言や利用時における技術支援を通して、当ラボラトリーにおける研究教育活動ならびに国際的・社会的貢献活動等の一層の向上に資するものと期待される。
9	2015/5/1	2015/4/1 2016/3/31	松浦秀起	丸山敬 気象・水象災害研究部門 耐風構造分野	<b>広報出版企画室の支援</b> 広報出版企画室の業務： ・防災研究所ホームページ・Facebook管理運営・更新 ・防災研究所ホームページリニューアル(2014年度予定)後の改修・整備 ・防災研究所のデータベースシステム、メールリスト管理 ・防災研究所の刊行物編集 ・広報出版専門委員会、行事推進専門委員会、広報出版企画室ミーティングの参加 ・公開講座、オープンキャンパス、研究発表講演会(懇親会含む)のサポート ・広報出版企画室の安全衛生、環境整備及び連携研究棟 建物管理 ・対外広報(メディア、一般の問い合わせ等) ・外部来訪者の対応(部屋の設営、サイエンスコミュニケーターのサポート等) ・防災ミュージアムの整備・見学対応 ・その他、防災研究所所長、副所長のサポート(主に広報やイベントに関する雑務、資料作成等)
10	2015/5/7	2015/4/1 2016/3/31	久保輝広	馬場康之 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>白浜海象観測所の運営に関わる技術支援</b> 白浜海象観測所の運営全般において、技術支援を行う。主な業務内容を列挙すると、以下の通りである。施設維持管理、観測・計測業務、データ処理、観測・計測機器維持管理、公用車管理、地元自治体等対応、開発・設計、災害調査。本技術支援は観測所の運営の根幹を支える重要な業務であり、上記業務に関する技術支援を受けることで、観測所の維持・運営を円滑に行うことができる
11	2015/5/15	2015/4/1 2016/3/31	市田児太郎	堤大三 流域災害研究センター 流域圏観測分野	<b>穂高砂防観測所における観測業務全般と施設維持管理</b> 穂高砂防観測所で実施している 1) 観測機器の設置・保守作業、データ整理・管理業務 2) 屋内・野外実験の補助業務 3) 観測所の保守・維持管理作業全般 穂高砂防観測所にて実施している観測研究、実験研究等のデータの有効的な収集、安全かつ効果的なデータ整理・記録が可能となる。また、常駐する教員や内外からの訪問研究者・学生が快適に研究活動できる環境の保持が可能となる。
12	2015/5/18	2015/4/1 2016/3/31	波岸彩子	飛田哲男 地盤災害研究部門 地盤防災解析分野	<b>遠心力載荷装置による模型実験と関連する室内土質試験</b> 主に遠心力載荷装置を用いる模型実験において、装置の操作ならびにホイストクレーンによる模型の設置、その他模型実験の補助(粘性流体の作製など)をお願いします。また、模型実験に関連して、別途土の室内要素試験等を行う場合があるので、こちらについてもお願いしたいと思います。実験を行う学生に対して安全指導をお願いします。大型実験装置を用いた実験を行うにあたり、学生のみでの運用では危険が伴うため、小さな危険を察知したり、実験技術を技術職員に適宜ご指導いただくことで、安全かつ効率よく運用することができま